



2024年3月31日 ご復活を祝うBBQ

復活したキリストに出会った！

主任司祭 フィラデルフィ・パヴォール

御復活おめでとうございます！復活の後、弟子たちの心は悲しみから喜びに変わり、自分たちが見た素晴らしい出来事について全世界に知らせ始めます。それは「エルサレムから始めて、あなたがたはこれからのことの証人となる」と書いてある通りです。しかし、当時の弟子たちの立場から見たキリストの復活はどのようなものでしょうか。簡単でしょうか。決してそうではないと思います。当時の人は復活したキリストに出会いましたが、目で見ただけで、手で触ったこと以外に、まず初めに、不安や驚きを乗り越えてから、心に受け止めることや信じる必要があったにちがいありません。それはキリストの空の墓に入ったこと、閉じたドアを通ったキリストの姿を怖がり、さまざま所で現れたり、見えなくなったりするキリストの姿を不思議に思ったりしたことからわかります。キリストの弟子たちでさえ、少しづつしかわからなかったのです。だから、イエスは「あなたがたに平和があるように」と挨拶し、「わたしの手や足を見なさい。まさしくわたしだ。」と教えられます。エマオの弟子たちの話によるとキリストは歩いていて二人の弟子の道に近づき、同じ道を歩きました。弟子たちは、最初はまったくわからなくて、暗い顔をしますが、着いた家でパンを裂いた時にわかります。さらに、「道で話しておられる時、また聖書を説明してくださった時、わたしたちの心は燃えていたのではないか。」と気づいて、信仰に満たされたまま他の弟子たちが滞在するエルサレムの方に帰ります。皆さん、私たちはだれでも不思議に思うこと、疑い、恐れなどを感じる人間ですが、二人、または三人が祈るために集まったら、キリストは私たちの「閉じたドア」に入り、「自分の平和を伝え、また、私たちが迷った道に寄り添ってくださいます。信仰の恵みをいただいた皆さんの日々が、復活の喜びで満たされますように！

平日のミサ時刻：

月曜日・水曜日・木曜日・土曜日 午前7時
 第3土曜日 午前10時30分 子供のミサ(ナザレ館)
 火曜日 午後7時
 金曜日 午前10時 初金曜日 午後7時
 ゆるしの秘跡は各主日ミサ前に受けることができます。

主日のミサ時刻：

土曜日 午後5時 (ミサ前、4時 聖体礼拝)
 日曜日 午前8時・10時・午後6時
 Sunday Mass in English 9:30 am
 (in the Marian Hall)
 ベトナム語のミサ 第4日曜日 午後2時

新司祭「挨拶

インドネシア出身のウィルフリードと申します。



に従って歩んで行きたいと思っ
ています。

宣教の歩みの上に、いろいろな
試練や困難があると思えますし、
波や嵐を待ち受けていると思い
ますが、皆さんから頂いた力をバ
ネに、頑張っていきたいと思いま
す。

どうぞ、わたしの司祭職のため
にも、引き続きお祈りください。

ミカエル 一瀬 和信

堅信感想文

神様の恵みと聖霊のお導き、そ
して、皆さんの祈りのおかげで、
先月の十六日に、司祭叙階の恵み
を受けました。司祭になって、
一ヶ月にもなっていないですが、
自分自身を振り返ってみれば、本
当に多くの恵みが与えられたこと
を再確認いたしました。一つひと
つの出来事を思い出すと、どれだ
け皆さんとの出会いによって、支
えられてきたかを思い、感謝の気
持ちで一杯です。

私はずいぶん一年前に洗礼を受
けて、その約一年後に堅信を受け
ました。

洗礼から堅信へと二つの秘跡を
受けて、私の気持ちに変化が起き
たことがある。それは、神父にな
りたいと思うようになったこと
である。

神父になりたいと周りの神父様
に言うのと、いつも笑われる。決し
て冗談を言っているわけではな
く、私は本気で考えているのに。

わたしは司祭叙階において、ペ
トロの言葉を借りて、自分の叙階
のモットーとしました。 IN VER-
BO TUO LAXABO RETE : 御言葉
に従って、網を降ろします。

これから、一人の司祭として、ま
た宣教師として、ペトロのような
気持ちを持って、忠実にキリスト

なぜ神父になりたいのかと言う
と二つの理由がある。

市瀬神父様のような人になりたい
という思いがあるからである。学
生ときから、あんなふうになり
たいと憧れ、ずっと尊敬してき
た。堅信を受けて、はつきりと私
の目指す神父の理想像として市瀬
神父様が思い浮かんだのである。
「ペロニカは死ぬことにした」

洗礼感想文

ヴェロニカ 土屋 文

衝撃的なタイトルの惹かれてそ
の小説を読んだのはいつだった
か。

先日、二十三年前のスペインでの
新婚旅行を懐かしんで「サグラ
ダ・ファミリア展」へ行った。現
地では気付かなかったが受難の
フアサードの中心に、布を掲げた
聖ヴェロニカの像が立っていた。
ああ、もうあの頃から決まってい
たのだ。そう思った。

受洗の直接のきっかけは父の死
（南山教会にて葬儀）だったが、
思い起こせば、東京で生活してい
た私が夫と子供と共に名古屋の実
家へ戻って来ることになったこ
と、転職して一緒に来てくれた夫
と結婚したこと、南山女子部で学
んだこと、小学生の時に興味本位
で近所の教会学校へ通っていたこ
と、カトリック信者の父のもとに

生まれたこと、際限なく昔のこと
まで遡ってしまうが、とにかく小
説を手にとったことも含めて全て
が南山教会とイエス様へ繋がって
いた。

洗礼名はヴェロニカとしたが、
私が選んだのは死ぬことではなく
光の子として歩むことでした。

受洗にあたりご尽力頂きました神
父様、皆様に感謝申し上げます。

洗礼を受けて

フランシスカ 一ツ氏 直美

私はカトリックとは縁のない家
庭で育ちました。そのような環境
でしたが、先に、受洗した妹から
時々カトリックの話を聞く機会が
ありました。

そのうちに私も教会に行ってみ
ようかなという気持ちになり神父
様との勉強会がスタートしたのが
最初のきっかけです、

神父様から洗礼を授けていただ
き、今は感謝の気持ちで一杯で
す。

洗礼名のフランシスカはフラン
シスコの祈りに深く感銘を受けた
ので、そこから頂きました。

フランシスコの祈りに書いてあ
るような気持ちで日々送れたらと
思っています。

皆様どうぞよろしくお願い致し
ます。

祝・受洗

洗礼名	受洗者名	よみがな
ローザ・ラファエラ	糸賀 由貴子	いとが ゆきこ
ヴェロニカ	土屋 文	つちや あや
フランシスカ	一ツ氏 直美	ひとつうじ なおみ
テレサ	近藤 美智子	こんどう みちこ
エリザベト	市村 京子	いちむら きょうこ
マリア・マグダレナ	浅井 とし子	あさい としこ

信徒代表として

使徒ヨハネ 松浦 典文

コロナ禍の四年間、大変誠実な人柄で、丁寧に教会運営を進めてくださった森さんからバトンを引き継ぎ、二年間の任期中で信徒代表を務めることになりました。森さんのように事を成していくことはできないですが、私なりに精一杯歩みます。2025年度のカトリック南山教会75周年記念事業を推進していくことが最も重要な役割だと認識しています。これは、次の25年間の南山教会の進路をどう切り開いていくのかという問いに答えを出していく作業でもあると思います。

キリストが私たちに伝えてくれた良い知らせ(福音)をしっかりと受け止め、広げていく教会の役割をしっかりと果たせるよう、共に考え、行動していただけたらと思います。よろしくお願い致します。

典礼一ロメモ

く香部屋の窓からく 第69回

「聖務日課」のお話その3 伝統的な諸時課の流れの刷新、聖務日課の刷新のための規定。および信仰心の源泉である聖務日課、詩編の配分、読書のための規定、賛歌の改訂

典礼委員長 新内飛鳥

伝統的な諸時課の流れの刷新

聖務日課の目的は一日の聖化であるので、伝統的な諸時課の流れを改訂し、できる限り諸時課の本来の時刻が復元されるようにしなければならぬ。また同時に、とくに使徒職に携わる人々の置かれてある今日の生活状況も考慮しなければならぬ。

聖務日課の刷新のための規定

したがって、聖務日課の刷新にあたり、以下の規定が守られなければならない。

- a 賛課は朝の祈りとして、晩課は晩の祈りとして、普遍教会の尊敬に値する伝統によって、毎日の聖務日課の二大枢軸、主要時課とされ、またそのようなものとして行われなければならない。
- b 終課は、一日の終わりに相応しいものとなるよう構成されなければならない。
- c 朝課と呼ばれる時課は、歌隊共唱においては夜の賛美としての性格を保つとしても、一日のどの時刻にでも唱えることが出来るよう、また、より少ない詩編とより長い朗読によって構成するよう適応させなければならない。
- d 一時課は廃止される。
- e 歌隊共唱においては、三時

課、六時課、九時課の小時課が守られなければならない。歌隊共唱以外においては、日中の時刻により適した時課を三つの中から一つ選ぶことが許される。

信仰心の源泉である聖務日課

さらに、聖務日課は教会の公の祈りとして、信仰心の源泉であり個人の祈りの糧であるので、司祭と聖務日課に参加する他のすべての人は、これを果たすにあたり、心を声に合わせてよう主において切に求められる。このことをよりよく実現するために、典礼と聖書、特に詩編に関するいっそう豊かな教養を身に着けなければならない。

また、刷新を実現するにあたっては、聖務日課をゆだねられたすべての人がより広くしかも容易に活用することができるよう、数世紀にわたるあの尊敬すべきローマ聖務日課の宝庫を適応させなければならない。

詩編の配分

第89条(前回記載の「聖務日課の刷新のための規定」)で提示された一連の時課を実際に守ることができるようにするために、詩編はもはや一週間ではなく、より長い期間にわたって配分されなければならない

ない。幸いにも着手された詩編書の改訂作業が、キリスト教的ラテン語の特徴、歌も含めた典礼でのその用途、そしてラテン教会の伝統全体を考慮して、出来るだけ早く成し遂げられなければならない。

読書のための規定

読書に関しては以下のことを守らなければならない。

a 聖書の朗読は、神のことばの宝庫にいつそう広い範囲で容易に近づくことができるよう整えられなければならない。

b 教父、教会博士、教会著作家の作品から抜粋される朗読は、よりよく選択されなければならない。

c 聖人たちの受難記録すなわち伝記は、歴史的事実に従わなければならない。

賛歌の改訂

賛歌は、役に立つと思われるかぎり、神話的な内容を持つものやキリスト教の信仰心にあまり相応しくないものを取り去るか変更して、本来の姿に還元させなければならない。

続きは次号にて

2024年度の南山小教区宣教司牧評議会構成員

信徒代表	松浦 典文		派遣 委員	信徒協	小塚 充雄
信徒副代表	増子 仁			城東ブロック	平子 由美子
信徒副代表	神戸 由利恵			城東ブロック	松田 征雄
典礼委員会	新内 飛鳥			信徒協	加藤 由貴子
財務委員会	伊藤 恭輔			一粒会	松田 征雄
広報委員会	松田 信治			一粒会	平子 由美子
営繕委員会	森 直樹		教会学校		伊藤 恭輔
納骨堂管理委員会	水谷 弘和		レジオ・マリエ		伊藤 恭輔
オルガン管理委員会	水谷 雅子		青年会		松浦 友助
社会委員会	神戸 六郎				鵜飼 美伽
バザー委員会	神戸 六郎		中高生会		ヴィアード・コーラ
ヨセフ会	会長	増子 仁	子ども部屋		村井 民子
	副会長	森 直樹			萩原 房子
書記		成井 元太			伊藤 佳美
		戸野部 光	英語ミサ		秋元 伸介
マリア会	会長	神戸 由利恵	ベトナム語ミサ		川原 稔
	副会長	亀井 映子	手話の会		青木 豊
	顧問	伊澤 美由紀	要約筆記者の会		高橋 ひろみ
典礼奉仕者の会	伊澤 美由紀	鈴木 清元			

第1回小教区宣教司牧評議会

司祭団より

4月7日

今年度の司祭団は、主任司祭パウロ師、助任司祭 デ・グズマン・ドンドン・ファヴィラ神父(通称ドニー)、ウイルフリード・リンガアマ・クロメン(通称ウイル)、共住司祭伴師の体制。

ご復活を相応しく祝えたことを嬉しく思う。

報告・連絡事項

1. 今年度評議員(信徒代表)

各委員の自己紹介

新たにベトナム人コミュニティから代表者に入っていただいた。名簿の確認をお願いした。

2. 復活祭について(典礼委員会・ヨセフ会・マリア会)

△四旬節黙想会▽

クジュール神父様による講話は、ロザリオ15連の話が大変印象的であった。

△典礼▽

枝の主日では、シユロの葉の調達先が変更されたが、調達自体に問題はなかった。

枝の主日からの各ミサは、コロナ禍前の形で制限なく行われた。

ヨセフ会のミサ案内係は、座る場所を強制することはせず、空いている席を探す補助を行う程度に

とどめた。後ろの丸椅子は、最初から配置することはせず、必要な方がご自身で配置する形にした。

復活の卵の準備は、ボランテイアを募る形で行った。楽しく準備することができた。皆様のご協力に感謝いたします。

△駐車場▽

駐車場の誘導は、教会周辺の駐車場が満車になった段階で入り口にコーンとコーンバーを配置した。周辺駐車場の地図も用意した。満車後は、主に男子部駐車場を使っていただくようにした。このためには、事前に男子部に依頼を行った。

△パーティー▽

31日(日)10時のミサ後のBBQは、参加人数を百名と想定して準備した。皆が満腹になるまで食べるという感じではなく、何となくにぎやかな雰囲気ができることを狙った。英語ミサからの参加も多く、良い交流になった。コンロが増えたことで、待ち時間が少なくなり、良い会となったように思われた。

マリア会のオードブルは好評であった。おにぎり・パン・オードブル・ジュース・お菓子を準備しました。晴天に恵まれ、BBQ日和の日となり、和気あいあいとした雰囲気から、皆様がいそいそと喜びと共にお祝いされている様子が伝わってきました。当番班の最後のご奉仕時に、ヨセフ会との連携もできてよかったです。感謝いたします。

△その他▽
イースターエッグは教会学校の保護者の方々の作成・持ち寄り分とボランテイアの前日作成分と合わせて300個ほどすべてを配りましたが貰えなかった方もいらっしやるようです。

3. 4・5月予定確認

5月12日(日)のインターナショナルミサには、南山教会の侍者も教会学校も参加する予定。

教会美化・BBQの日にちが未定ですが5月26日が候補日となります。

4. 今年度行事予定表

4月29日(月・祝)に名古屋教会の典礼研修会が行われます。
南山教会で行われる「インターナショナルミサ」「一粒会の集い」や南山教会の青年会も関わる「ネットワークミーティング in 名古屋」などについて確認された。

「一粒会の集い」については、4月14日(日)14時から南山教会に打ち合わせが行われる。
信者全体集会は6月23日(日)10時ミサ後に開催予定。5月の評議会

会で詳細を決定します。
9月にネットワークミーティング名古屋が聖霊幼稚園跡地で行われます。

5. 営繕委員会より(営繕委員会)

今年度より私(森氏)が営繕委員長を行うにあたり、営繕委員会の多種にわたるご奉仕を一人で行うことが無理なため、役割を分担し行うことといたしました。

前任者の丸尾さんには、営繕副委員長として、これまで通り平日対応と突発的な事故などを担当していただけのこととなりました。

防犯カメラ 音声機器 担当を長谷川さんをお願いいたしました。
教会敷地内の植栽の担当を、桜木さんをお願いいたしました。

また、皆さんの意見を広く取り入れるため、年に何回か定例委員会を開き、信徒代表・副代表にも出席していただくことをお願いいたします。

また、大聖堂の壁、窓枠等の修繕について、大規模修繕委員会を設け対処してまいります。この委員会には主任神父様・営繕委員長・副委員長と、ナザレ館建設の委員としてご尽力いただいた、神戸さん、泉さん、戸野部さん、信徒代表・副代表・典礼委員長・財務委員長の方々にお願いしたいと考えております。

6. 納骨壇の増設について（納骨堂管理委員会）

昨年の委員会にて、増設について検討してきました。物価上昇等もあるので増設するのが良いという意見があります。配布した図面と見積もりについての説明がされました。現在残りが30戸ほどで、3列9段の納骨段を12基（324戸）増設します。工場にて完成次第搬入されます。搬入日程は5月連休前を見込んでおり決定次第案内をします。

地下の為、湿気対策で加湿器も稼働中です。

7. 75周年記念巡礼について（巡礼実行委員会）

小池さんを委員長として話し合いを始めました。旅行者を「パウラプランニング」に決め、日程・行程の検討に入りました。6月8月9月の見積もりをとった上で細部を詰めていく予定です。

オランダのシュタイルンをはじめとしてバチカンを含んだ旅程を組んでいきたいと思っております。目安として一人当たり50万円以内で検討しております。見積もりは4月中旬に来る予定です。

8. 75周年記念誌について（記念誌編集委員会）

松浦さんを委員長として話し合いを始めました。

新たな試みとして信徒の顔写真を掲載する案が出ております。

9. その他

オルガン委員会より、ペダルの風箱の風量調節バネが2月25日10時ミサ終了直後に破損。落下しましたが、ペダル風箱内は、人の入る開口部が無いと判明。オルガンケースに開口扉を作成する必要があります。パウロ神父様とも相談し、修理できるように開口部の作成を考えていきたいと思えます。

バザー委員会より、配布資料に基づき今年度バザーのテーマや行事についての提案がされました。

審議・相談事項

1. 信者全体集会について（信徒代表）

6月23日（日）10時ミサ後に開催予定。マリア館ホールでの開催。75周年記念事業についての話を軸に、各会の今年度の方針をお話しいただく。防犯カメラの設置についてもふれます。

昨年度と同じように各会からの報告をお願いします。この報告は75周年記念誌にも関連します。

2. 教会美化（信徒代表）

5月26日（日）に行う。清掃区域の分担については、ヨセフ会にお願いします。清掃後のB B Qについてもヨセフ会にお願いします。

フ会に依頼する。マリア会には飲み物の準備をお願いします。

昨年度と同じように分担表に基づき行う予定です。

3. バザーの準備について（バザー実行委員会）

毎月末の10時ミサ後に委員会を開催して協議を進めます。内容については、詳細スケジュールに沿って決定してまいります。本件、各委員にメールにて連絡致します。

4. 75周年記念ロゴ（信徒代表）

新内さん・戸野部さんが作成してくれた。2案について、基本形を窓が描かれた案として、使う場面があれば「南山」が入った案も使う可能性がある事とします。

各会報告

○マリア会

2024年3月のマリア会例会時に行ったカリタスジャパン（能登半島地震への被災者支援）への献金は22,650円でした。振込済み。ご協力ありがとうございました。

4月5日 マリア会ミサ
マリア会は聖母マリアの信仰に
ならい教会での奉仕活動をしてい
ます。近年高齢化が進みこの度
は、2班、3班、4班合同で動き
始めました。

4月の例会では、主任司祭パウロ神父様、共同司祭伴神父様、新しく司祭になられたウイル神父様、ドニー神父様をお迎えし、感謝の内に和やかな時間を過ごしました。次回は5月10日です。

4月21日福音館バザーが福音館で行われます。お気持ちのある方はどうぞお越しください。又、炊き出しに興味のある方はご連絡下さい。TEL836・6371伊藤公子

3月23日に帰天されました。ゴリオ竹谷基神父様のご冥福をお祈り申し上げます。

○典礼委員会

4月29日（日）名古屋教区典礼研修会

5月12日（日）10時ミサの前にマリア祭を開催します。

同日14時〜インターナショナルミサ（教区）

5月31日（金）聖母の訪問（祝）

10時、19時ミサ。

6月7日（金）イエスのみ心（祭）7時、10時、19時ミサ。

6月2日（日）10時初聖体

6月9日（日）9時、15時典礼奉仕者全体集会 10時ミサは典礼奉仕者の感謝ミサとしてささげられます。

6月24日（月）洗礼者聖ヨハネの誕生（祭）7時、19時

6月29日（土）聖ペトロ、聖パウ

ロ(祭) 7時

○信徒協・評議委員(教区)

2023年度第4回城東ブロック会議

南山小教区の宣司評城東ブロック委員・信徒協委員の4人が出席しました。

・2024年3月3日 14時〜15時半カトリック平針教会で行われた。

・第3回城東ブロック会議・議事録の承認が行われた。

・2月4日に行われた「宣教司牧評議会」、2月10日に行われた「信徒・使徒職役員会議」の報告があった。能登半島地震の被災情報も報告も合わせてあった。

・金祝銀祝ミサを聖香油の日のミサに行うか、春分の日に行うかで2025年は聖香油の日と春分の日に近いどちらかを次回城東ブロックで決める。(2025年は金祝銀祝ミサは城東ブロック担当)

・2023年度城東ブロック活動報告案・収支報告案が出された。

・2024年度城東ブロック活動予定表が出された。

・3月3日平針教会で「聖職者による性加害」についての講話があった。(約50名参加)参加者によると「資料配布が無かった」のと「スライドが小さくて見えな

かった」、話に具体的な内容が無くわかりづらかった」と問題点が挙げられた。

・次年度会議より、城東ブロックを各教会同士の情報交換の場にしたかどうかという意見が出た。次回5月5日南山教会で行う。

○中高生会

中高生会の集い、4月14日から毎月の第2・3の日曜日にマリア館の第二集会室で行います。

○レジオマリエ

3月9日平針教会にてアチエスを行いました。随時会員を募集しています。神の母聖マリアプレシデイムは水曜19時30分から、キリスト信者の扶助なる聖マリアプレシデウムは土曜10時(5月11日より)から集会を行っています。

○教会学校

3月10日ゆるしの秘跡の黙想会、良心の究明

3月17日ゆるしの秘跡、卒業式

○2025年秋の記念コンサート

日程について

椎名先生の御都合と教会行事(バザー・追悼ミサ)を考慮し、2025年11月8日(土)の午後1時半〜3時と致しました。

○イースターエッグ献金

22,355円の献金を頂きました。ありがとうございます。

ワンポイントひらめき

秋元 恭子

1 老いとともにあちこち、身体に故障が起きてきます。

おいる(老いる)のは仕方ないことです。でも私たちには、聖霊のおいる(愛のオイル・油)を受けていますから何も心配する必要はないのです。

この方に信頼してすべてお任せしましょう。一生涯を。

2 「主に委ねることについて」

何か問題、悩みがあつて、主に助けを願う、委ね、お任せしたら・・・もうそのことを取り込まない。手に持たない。思いださない。忘れるくらいに。

主を信頼して委ねたのですから。本当に委ねたのなら、心が解放され、思い出しても軽く、悩むことはありません。

あなたはいかがですか？

私たちは聖人になれますか

レジオマリエ創立者

フランク ダフ (その14)

綿密に計画された一日
基礎の石

私たちの日々の思いでもっとも大切にしなければいけない事は、

毎日ミサに与り、聖体を拝領することです。これらは義務ではありませんが、明らかに、恩恵の最大

の手段で、毎日のミサに簡単にいくことができるのに、それをしない人が自分は大きな聖性を目指していると思うならば、自分自身を欺いていると言えます。

ミサと拝領は一日の始まりであり、その日の戦いの半分です。ミサに与るときに二つの小さな義務が有ります。

(a)隣の人に対して 毎日のミサから離れていて、よく理解できない人に、本を貸し、唱えるいくつかの言葉が彼らに気付きを与えるようにします。

(b)あなた自身も敬意と知識を増やすために読みます。

朝の奉げもの

一日はマリアを通してイエスに奉げられる思いと言葉と行いによって始まります。

この奉げものは、一日を通しての理念の指針でなければなりません。私たちは何度その言葉を繰り返す必要はありませんが、しかし、その考えは心の中になければなりません。この世のためではなく神のために働いていると感じるような方法で私たちの日常生活を送ります。

あなたは、自分の利益のために学びたいのですか？

あなたの学問をすべて神にさげなさい。自分を学識経験者にするために学問するのではなく、聖人になるために勉強しなさい。書物にのみ頼ることなく、神にたずねなさい。そして書物で読んだことをよく理解できるように謙遜に神にお願いなさい。

学問だけに集中すると、あなたの身も心も疲れさせてしまいます。ですから勉学の合間にも、たびたびキリストのもとで祈って、新しい勇気と力をいただきなさい。そうすれば慈悲深いキリストは願いをお聞き入れになり、おん傷のうちにあなたの疲れた魂を憩わせて下さいます。

祈りとともに学び、祈りとともに終えなさい。学識は私たちの光であるおん父のお恵みです。それゆえに、単に理性のためだけにや自己の利益のためにのみ使うものと思ってはなりません。

（教会の聖人たちより）

信者の消息

結婚

お幸せに

谷澤 翔太郎

♥アビラのテレジア 光山 千裕

転出

いつまでもお元気で

ベルナデッタ 落合 綾香
（上尾教会）

転入

ようこそ

ドミニコ 永富 博（五反城教会）
アシジのフランシスコ 熊野 明
（磯子教会）

洗礼を受けられた皆様、
おめでとうございます！



2024年4月 - 5月行事予定表

	教会典礼暦	南山教会行事	各会活動	教区行事・その他
4月	7(日)神のいつくしみの主日 8(月)神のお告げ	19日(日)管区へ決算書提出	5(金)マリア会例会(懇談会) 6(土)典礼委員会 7(日)小教区宣教司牧評議会・初聖体説明会・教会学校始業式 14(日)中高生会始業式 20(土)子ども部屋 21(日)ヨセフ会班長会・エマオの会 27(土)要約筆記付きミサ	20(土)レジオマリエ 名古屋クリア 21(日)世界召命祈願日 28(日)殉教者祭
5月	聖母の月 12(日)主の昇天 19(日)聖霊降臨の主日 26(日)三位一体の主日	12(日)マリア祭の聖母行列(9:45)(母の日) (日)教会美化・BBQ	(土)典礼委員会 5(日)小教区宣教司牧評議会 10(金)マリア会例会(懇談会) 18(土)子ども部屋 21(日)ヨセフ会班長会 25(土)要約筆記付きミサ 26(日)教会学校潮干狩り	5(日)城東ブロック 5(日)世界広報の日献金 12(日)インターナショナルミサ 12(日)一粒会総会 18(土)レジオマリエ名古屋クリア (日)わだち祭り